



かがや りゅう すい  
**輝け流水っ子**

ホームページ <http://www2.satsuma-net.jp/ryuusuisho>

学校便りNo. 7  
**さつま町立流水小学校**  
 TEL:55-9101 FAX:55-9123  
 薩摩郡さつま町湯田 1128

## 言葉を育て、心を育てる



9月から始まった、MBCラジオ「たんぽぽクラブ」の中での『みんなみんなにありがとう』。お昼のひとときが待ち遠しくなった方も多かったのではないのでしょうか。わたしも、その一人でした。子どもたちの作文を聞いていると、親や兄弟姉妹への感謝や、学校では分からない家庭生活の様子、保護者の方々やおじいちゃんおばあちゃんの姿などが見えてきて、色々な発見がありました。聞きながら、温かい気持ちになったり、思わず吹き出したりすることもありました。また、おうちの方々のお子さん方へのメッセージも、いつも心を温かくしてくれました。子どもを思う愛情にあふれていて、子どもたちもきっと嬉しかったらうと思えました。子どもたちが紡いだ作文という言葉、家族の方々が紡いだメッセージという言葉、どちらも聞く人の心を温かくすると共に、聞いた人の心を育てる力をもっていたと思います。

先日行われた全校朝会では、2年生の子どもたちが素晴らしい音読発表をしてくれました。国語の時間に学習した『お手紙』という物語を、声の大きさや速さなどにも気を付けながら、登場人物の気持ちや場面の様子がよく分かるように音読してくれました。物語の世界はもちろん、音読をしている子どもたちの気持ちまで伝わってくるような音読でした。

言葉は、自分の思いや考えを伝える力をもっています。同時に、他の人たちの思いや考えを知る力もあります。言葉の世界を広く深くすることによって、自分や周囲の人々を成長させたり、人々との人間関係を豊かにしたりすることができます。今回の『みんなみんなにありがとう』でも、ラジオから流れる作文やメッセージを通して、一人一人が成長すると共に、家族が更に深く分かり合うことができたのではないのでしょうか。

また、言葉は、周りの人たちの思いや考えを伝え合うだけではなく、様々な知識を身に付けたり感性を豊かにしたりする力もあります。それによって、より人生が豊かになり、人として成長していくことができるのではないのでしょうか。

わたしたちは、常に言葉を通して人とつながり、社会とつながっています。わたしは、子どもたちにも日々使っている言葉を大切に生活してほしいと願っています。そのためには、まずわたしたち大人が言葉を大切にしないといけないのではないのでしょうか。わたしは、職員に「環境が人を育てる」ということを言うことがあります。雑然とした環境の中では、雑然とした心しか育ちません。日々の繰り返しの中で「それが当たり前」になり、そういった面への感性が鈍化してしまうからです。言葉も同じです。日々、わたしたちが子どもと語り合う「言葉」が殺伐とした潤いのないものであれば、子どもたちがどんな「言葉の遣い手」になるかは推して知るべしです。学校でも言葉を大切にしながら子どもたちの教育に当たっていきたいと思います。ご家庭でも、家族間の会話を大切にしたり、親子で読書に親しんだりしていただきながら言葉と心を育てていただければと思います。



2年生の音読発表の様子

### 11月行事予定

※ 変更になる場合もあるのでご了承ください。その場合は別途連絡いたします。

- |                         |                    |
|-------------------------|--------------------|
| 1日(月) 「かごしまの教育」県民週間~7日  | 16日(火) 花壇の花植え      |
| 5日(金) 郷土料理作り(中学)脱穀(高学年) | 19日(金) 人権教室        |
| 12日(金) 家庭学習強調週間~27日     | 22日(月) 教育相談週間 ~26日 |
| 13日(土) 土曜授業日            | 24日(水) 校区クリーン作戦    |
| 閉校記念学習発表会               | 29日(月) 食に関する指導     |
| お話コンサート・臨時PTA           | 30日(火) 青少年劇場       |
| 15日(月) 校内人権週間~19日       |                    |

